

普及現地情報



発信年月日：令和4年（2022年）7月5日
所属名：高島農産普及課
番号：H22003
部門分類：150（野菜）
発信者名：中川 貴裕

高島市特産まくわ栽培研修会を開催しました。

6月15日に高島市のまくわ生産者を対象に研修会を開催しました。当日は生産者や関係機関のJAレーク滋賀担当者等、計7名が出席されました。研修会では、各生産者のほ場を確認し、生産者間で意見交換を行うほか、当課からは今後の栽培管理について助言指導を行いました。

高島地域ではまくわが特産として栽培されており、栽培規模は1りあたり10a～40a程度と小規模ではありますが、30代の若手生産者から80代のベテラン生産者まで幅広い年齢の方が取り組まれています。

まくわの生育は、各ほ場で定植時期の違いによる生育差はあるものの病害虫の発生はなく、ほ場によっては孫づるが伸び始めているほ場もあり、順調に生育していることが確認できました。

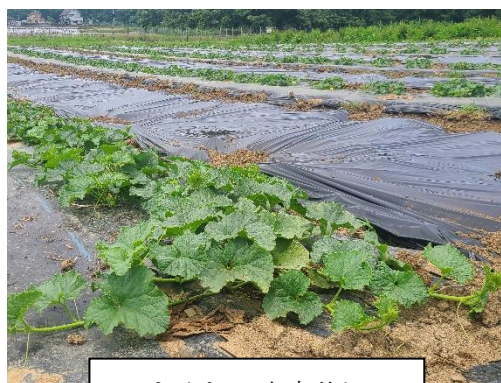
研修会では各生産者のほ場を巡回し、生育状況を確認するとともに今後の栽培管理として整枝、誘引方法およびうどんこ病の予防防除の適期実践について研修資料を用いながら説明しました。

生産者からは「ベテラン生産者や関係機関担当者と実際の物を見ながら意見交換ができ、まくわの栽培への理解が深まった。」という意見をいただきました。

当課では引き続き、管内のまくわ生産者の安定生産に向けて関係機関と連携し、取組を進めていきます。



生産者の意見交換



まくわの生育状況